

やさしい日本語研修教材例

2024年3月





目次

研修教材を使う前に……

想定している使用者と場面	… 1 ページ
このように使ってください！	… 2 ページ

第 1 章 やさしい日本語の必要性

やさしい日本語とは？	… 7 ページ
「やさしい日本語」が必要とされるのは…	… 7 ページ
地方自治体も取組を行っています。	… 8 ページ
さまざまな人にとって役立ちます。	… 9 ページ
外国人からも、「情報発信を希望する言語」として望まれています。	… 12 ページ
「英語じゃなくていいの？」と思うかもしれませんが…	… 13 ページ
外国人からも希望されているけれど、日本人の認知度は…	… 16 ページ
やさしい日本語の研修が大切です。	… 16 ページ

第 2 章 外国人との共生施策とやさしい日本語

出入国在留管理庁における「やさしい日本語」の取組の流れ	… 17 ページ
「やさしい日本語」での情報発信——「生活・仕事ガイドブック」	… 21 ページ

第 3 章 やさしい日本語の基本

やさしい日本語、どこで使う？—使用場面を考えよう！	… 23 ページ
そのまま使った上で、解説を付記して伝えましょう。	… 24 ページ
書き言葉・話し言葉の共通部分	… 24 ページ

第 4 章 やさしい日本語 書き言葉編

書き言葉のやさしい日本語	… 25 ページ
やさしい日本語変換ツール (やさしい日本語で文章を作成するときに活用してください。)	… 28 ページ

第 5 章 やさしい日本語 話し言葉編

話し言葉のやさしい日本語	… 29 ページ
--------------	----------

※「第 1 章 やさしい日本語の必要性」記載グラフ引用元一覧
・出入国在留管理庁：在留外国人統計（2022年12月末）
・文化庁：都道府県・政令指定都市日本語教育担当者会議（2021年度調査）
・出入国在留管理庁：2022年度在留外国人に対する基礎調査
・出入国在留管理庁：2021年度在留外国人に対する基礎調査
・CINGA：2020年5月16日活動報告会報告書
・文化庁：2019年度「国語に関する世論調査」

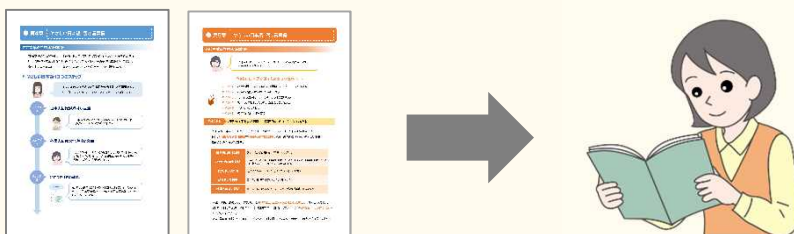
研修教材を使う前に……

想定している使用者と場面

この研修教材では、使用者と使用場면을次のように想定しています。

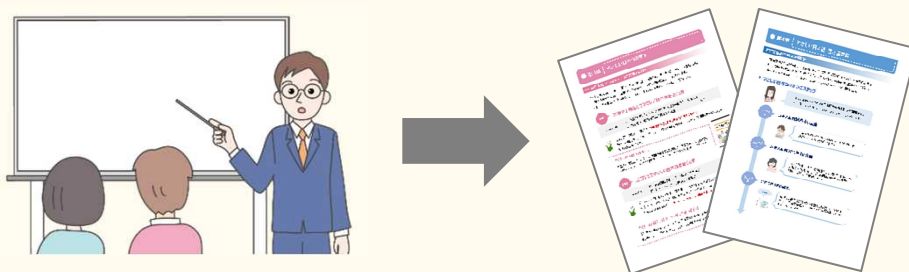
講師が教えるときのポイントや、受講者が学ぶポイントが分かるように作成しています。

出入国在留管理局職員や地方公共団体等の行政職員が
「やさしい日本語」を学ぶ教材として使用



この研修教材を使って、「やさしい日本語」を学ぶ

研修をする際に、研修教材として使用



「やさしい日本語」の講師となる際に、研修教材として使う

研修教材として使用するに当たって

この研修教材については、研修目的に合わせてカスタマイズしてください。

この研修教材内のデータは2023年12月時点のものです。

こちらは出入国在留管理庁が一つの例として提供する研修教材です。

このように使ってください！

研修目的や受講者の状況に応じて、取捨選択して利用してください。

例：話し言葉の研修では、「第4章 やさしい日本語 書き言葉編」は不要のため、使わない

「第3章 やさしい日本語の基本＋第5章 やさしい日本語 話し言葉編」で研修を行い、ロールプレイに多く時間を使う。

研修としては、

- ・「第3章 やさしい日本語の基本→第4章 やさしい日本語 書き言葉編→ワーク」
- ・「第3章 やさしい日本語の基本→第5章 やさしい日本語 話し言葉編→ワーク」
- ・「第3章 やさしい日本語の基本→第4章 やさしい日本語 書き言葉編→第5章 やさしい日本語 話し言葉編→ワーク」
- ・「第3章 やさしい日本語の基本→軽いワーク」

などのパターンが考えられますが、以下の3つの研修例をご紹介します。

(実施時間は、研修状況によって増減すると思うので、目安としてご参照ください。)

研修例 1

やさしい日本語の基本と書き言葉編のみで、
書き言葉に特化した研修を！

(全体60分)

事前学習



第1章と第2章を省略。
研修前に「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」を読んでもらい、「やさしい日本語」について軽く触れてもらう。

講義



第3章 やさしい日本語の基本
(10分)



第4章 書き言葉編
(20分)

ワーク



グループワーク (30分)



講義



第3章 やさしい日本語の基本
(10分)

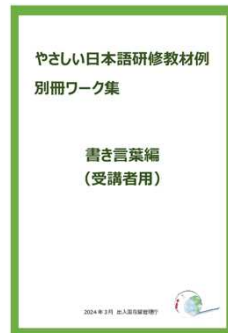


第4章 書き言葉編
(20分)



第5章 話し言葉編
(20分)

ワーク



書き言葉ワーク (30分～90分)

ワーク例 1 : 30分

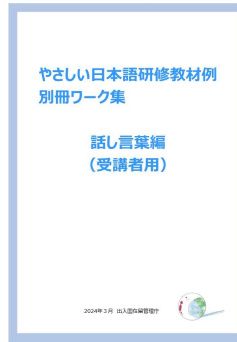
全体で一つを選んで、書き換え→全体で共有

ワーク例 2 : 60分

全体で一つを選んで書き換え→グループメンバーを変えて工夫を共有→全体で共有

ワーク例 3 : 90分

グループで一つを選んで書き換え→同じ文書を選んだグループでメンバーを変えて工夫を共有



話し言葉ワーク (30分～90分)

ワーク例 1 : 30分～45分

(1) 評価活動

全体で話し言葉ワーク内の「評価してみよう」について、気づいた点を列挙
→気づいた点を共有して分析 **(15分)**

(2) ロールプレイ

グループに分かれて事例について、一人が外国人役、一人が日本人役となって説明。
その他のメンバーは評価観点に従って評価・フィードバック **(15分～30分)**

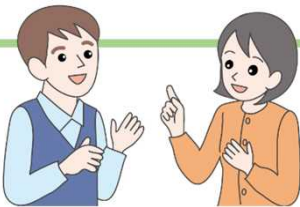
ワーク例 2 : 60分～90分

(1) 評価活動

全体で話し言葉ワーク内の「評価してみよう」について、気づいた点を列挙→グループ
で話し合う→各グループで出た意見を共有し、「やさしい話し方」についてディスカッション
(30分～45分)

(2) ロールプレイ

グループに分かれて事例について、一人が外国人役、一人が日本人役となって説明。
その他のメンバーは評価観点に従って評価・フィードバックという一連の流れを2～3回
繰り返す。 **(30分～45分)**



まとめ・ふりかえり (10分)

研修例 3

やさしい日本語全体をじっくり講義。
ワークは少なめ。

(全体120分～180分)

講義



第1章 やさしい日本語の必要性 第2章 外国人との共生施策と
(20分) やさしい日本語 (10分)



第3章 やさしい日本語の基本
(10分)

第4章 書き言葉編
(25分)

第5章 話し言葉編
(25分)

ワーク



書き言葉又は話し言葉どちらかを選ぶ。
事例を一つ選んで、グループワークを行う。
(20分～80分)



まとめ・ふりかえり (10分)

● 第1章 やさしい日本語の必要性

やさしい日本語とは？



相手に合わせて分かりやすく伝える日本語を指します。
日本語を母語としない方、高齢者、障がいがある方など、様々な方に用いられます。

なぜ、「やさしい日本語」が必要とされているのでしょうか。
ここでは、「やさしい日本語」の必要性について簡単に説明します。

「やさしい日本語」が必要とされるのは…

在留外国人が日本で安心して生活するには、国や地方公共団体、職場などからのお知らせ等を正しく理解する必要があります。

通訳・翻訳により母語で情報を提供できればいいことではないですが、

1. 日本で生活する在留外国人の増加



（出典）出入国在留管理庁：在留外国人統計（2022年12月末）

2. 在留外国人の国籍の多様化

在留外国人の国籍・地域、主な言語、人数（2022年12月末）

	国籍・地域	公用語	人数
1	中国	中国語	761,563
2	ベトナム	ベトナム語	489,312
3	韓国	韓国語	411,312
4	フィリピン	フィリピン語・英語	298,740
5	ブラジル	ポルトガル語	209,430
6	ネパール	ネパール語	139,393
7	インドネシア	インドネシア語	98,865
8	米国	英語	60,804
9	台湾	中国語	57,294
10	タイ	タイ語	56,701

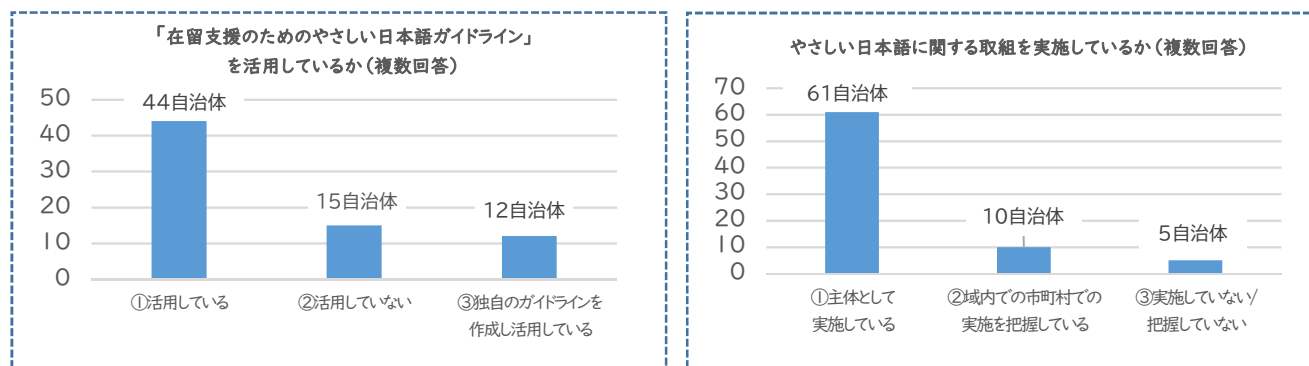
（出典）出入国在留管理庁：在留外国人統計（2022年12月末）

▶ 英語圏の人が多いわけではありません。

上記のように、日本で生活する在留外国人の増加及び国籍の多様化により、数多くの言語に対応する必要があり、すべての言語に対して通訳・翻訳を行うことは現実的ではありません。

そこで、外国人の方にも分かりやすい日本語である「やさしい日本語」の活用が期待されています。

地方自治体も取組を行っています。



(出典) 文化庁：都道府県・政令指定都市日本語教育担当者会議（2021年度調査）

このような実情の中、地方自治体では様々な取組が行われています。

文化庁が2021年度に実施した「都道府県・政令指定都市日本語教育担当者会議」によると、

- ・「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」を活用している都道府県・政令指定都市（全67）は**44**（「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」については第2章をご覧ください。）
 - ・独自のガイドラインを作成し、活用している都道府県・政令指定都市は**12**
 - ・やさしい日本語の取組を実施している都道府県・政令指定都市は**61**
- との結果が出ています。



緊急・災害とやさしい日本語（千葉県船橋市）

2023年11月1日現在の人口は、648,579人、市人口の約3%の20,951人の外国人が暮らしています。市では、ホームページにて「やさしい日本語」による行政手続、教育、税金、災害に関する情報を発信しているほか、メールやLINEの登録者に対して、日本語を含む12か国語で災害など重要情報の配信を行っています。また、災害に備えた取り組みとしては、宿泊可能避難所の入口などに、「やさしい日本語」や多言語で「避難所」などを案内するための表示シートを配備しています。

2022年からは、市国際交流協会が実施する*「災害時外国人支援サポーター養成講座」内で、市職員と「やさしい日本語」の作成を通じた情報連携訓練を始めました。

災害対策は日常の延長にあると言えます。本市では、日頃の地道な活動や準備を通じて、外国人住民も安心して生活できるよう、多文化共生の地域づくりに取り組んでいます。

*「災害時外国人支援サポーター養成講座」…災害が発生すると、言葉の通じないことで要配慮者になりうる外国人を支援するために、必要な知識や心構えを実践形式で学ぶ講座。

▼【情報連携訓練の様子】



▼【やさしい日本語表記のある看板】



▼【採用2年目職員研修でやさしい日本語を学びます】



さまざまな人にとって役立ちます。



さらに、「やさしい日本語」は、外国人だけでなく、高齢者や障がいがある人など、様々な人にとって役立ちます。

■「やさしい日本語」が持つ3つの機能

① ポイントを際立たせる（情報の取捨選択・整理）

やさしい日本語では、「**一番伝えたいこと**」を**最初に伝えます**。そうすると、ポイントが目立つようになります。話し言葉では「話を聴いてもらえること」、書き言葉では「文書を手に取ってもらうこと」の可能性が高くなります。また、情報を受け取る人が、必要とする情報を素早く見つけることができます。

取捨選択の例

奨学金には、国(日本学生支援機構)、県・市町村など地方公共団体、大学・専修学校など学校、民間団体など、多くの実施主体があります。以下に掲載している「奨学金ガイド」は、県内在住の方が利用できる主な奨学金制度の概要をとりまとめたものです。経済的理由により進学・修学が困難な場合は、この「奨学金ガイド」を参考に、各種奨学金制度の活用をご検討ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴い、本ガイドに掲載している修学支援制度の支援内容や申請期限などに変更が生じている場合があります。



情報を取捨選択・整理すると…

経済的理由により進学・修学が困難な場合は、この「奨学金ガイド」を参考に、各種奨学金制度の活用をご検討ください。奨学金には、国(日本学生支援機構)、県・市町村など地方公共団体、大学・専修学校など学校、民間団体など、多くの実施主体があります。以下に掲載している「奨学金ガイド」は、県内在住の方が利用できる主な奨学金制度の概要をとりまとめたものです。



この青字で記載した「**一番伝えたいこと**」は**冒頭に！** その他の情報は整理して、下に続ける。
(詳しくは、やさしい日本語研修教材例別冊ワーク集 書き言葉 教育「奨学金のお知らせ」参照)。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴い、本ガイドに掲載している修学支援制度の支援内容や申請期限などに変更が生じている場合があります。

② 様々な属性の人との意思疎通

やさしい日本語を使うと、コミュニケーションの際に**心掛けるポイントが身につきます**。

このポイントは、外国人だけでなく、高齢者、障がいがある人と関わる際にも役立ちます。

以下のような書籍もあります。

参考

書籍 1 お年寄りと話そう 日野 淳子著

「おじいさんに説明が伝わらない」「おばあさんの話は長くてイライラする」など、困ったことはありませんか。そんな人のために、簡単だけど大切な、聞きかた話しかたの20のコツを、可笑しいイラストとともに伝授。これさえマスターすれば、気持ちよくコミュニケーションできます。（春風社HPより）

書籍 2 「脳コワさん」支援ガイド 鈴木 大介著

会話がうまくできない、雑踏が歩けない、突然キレる、すぐに疲れる……。病名や受傷経緯は違っていても、結局みんな「脳の情報処理」で苦しんでいる。高次脳機能障害の人も、発達障害の人も、認知症の人も、うつの人、脳が「楽」になれば見えている世界が変わる。それが最高の治療であり、ケアであり、リハビリだ。（医学書院HPより）

③ 相手の日本語能力の確認

やさしい日本語でしばらく話すと、相手の日本語能力が判断できます。

- 相手の日本語が非常に上手な場合 ➤ **普通の日本語に切り替える**
- 日本語でのやり取りが苦しい場合 ➤ **翻訳機などの他の手段を選ぶ**

「やさしい日本語」を使うと、情報が伝わりやすくなり、外国人をはじめとしたさまざまな属性の人とコミュニケーションを取りやすくなります。

翻訳のときにも役立ちます！

「やさしい日本語」は、翻訳/通訳のときにも役立ちます。

国や自治体の窓口での手続を説明するときなど、難しい行政用語や表現をそのまま使うより、簡単に言い換えると、翻訳/通訳が伝わりやすくなることがあります。

用意した文例をそのままの日本語、やさしい日本語に言い換えたものそれぞれを翻訳機で翻訳し、検証しました。

その結果は、以下のとおりです。

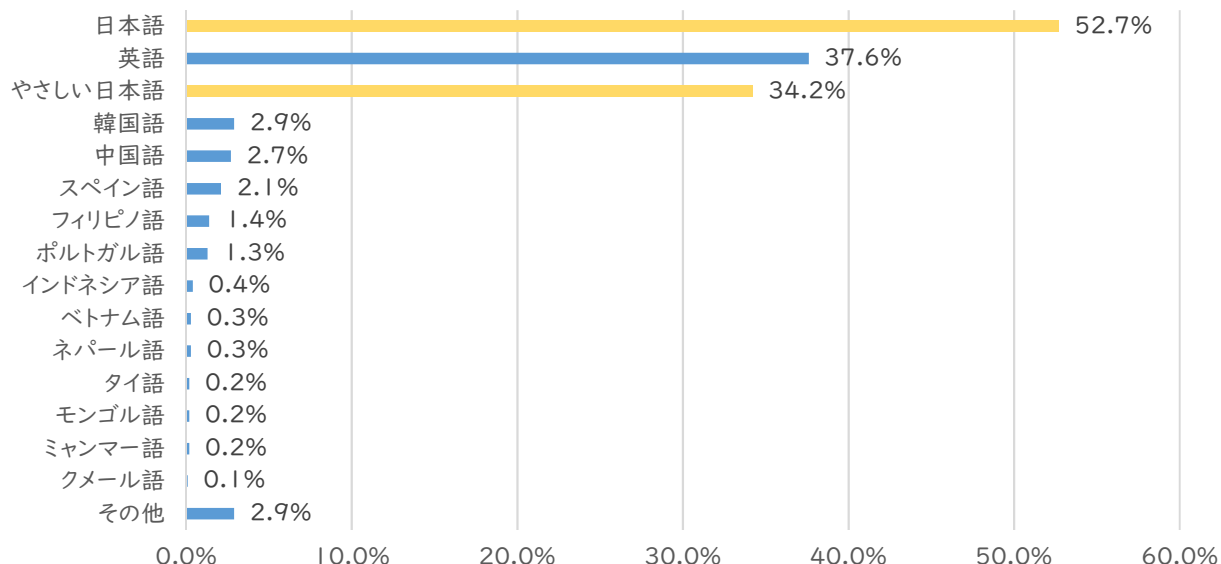


このように、やさしい日本語を使った方がより簡単な表現となり、内容が伝わりやすくなることもあります。翻訳/通訳するときは、「やさしい日本語」を使ってみませんか？

外国人からも、「情報発信を希望する言語」として望まれています。

情報を入手する際に、情報提供される言語として母国語以外ではどの言語を希望しますか。

(出典) 出入国在留管理庁:2022年度在留外国人に対する基礎調査【複数回答可能】 (n=5,016)



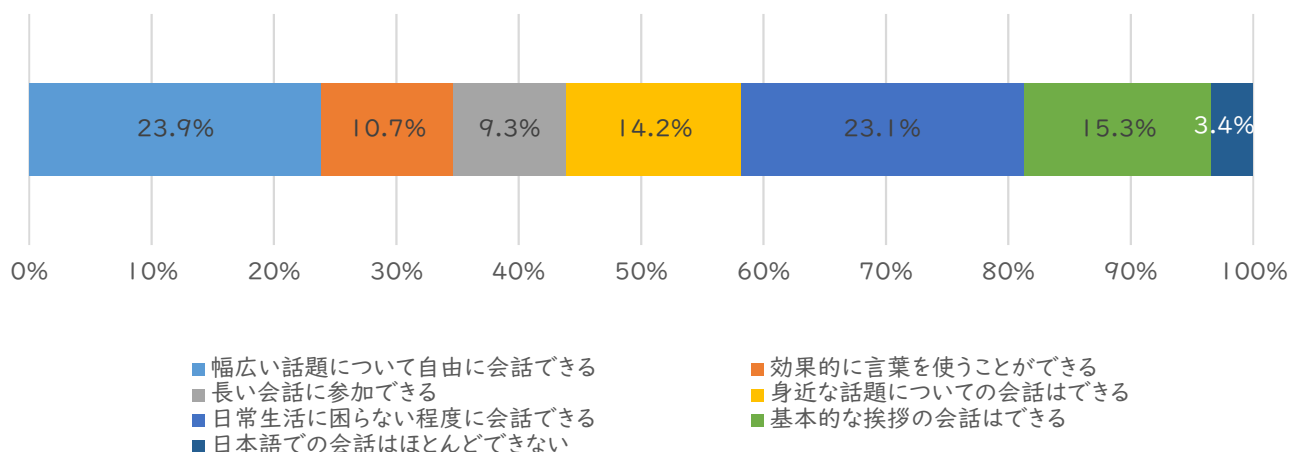
「情報の受け手」である外国人にとっても、「やさしい日本語」は希望されています。

出入国在留管理庁が2022年度に行った「在留外国人に対する基礎調査」では、「情報を入手する際に、情報提供される言語として母国語以外ではどの言語を希望しますか。」との問に対して「**日本語**」で**情報発信を希望する人は52.7%**、「**やさしい日本語**」で**情報提供を希望する人は34.2%**と一定数の外国人にとって、日本語及びやさしい日本語を活用した情報発信が期待されていることが分かります。

「英語じゃなくていいの？」と思うかもしれませんが…

あなたは日本語でどの程度会話できますか。

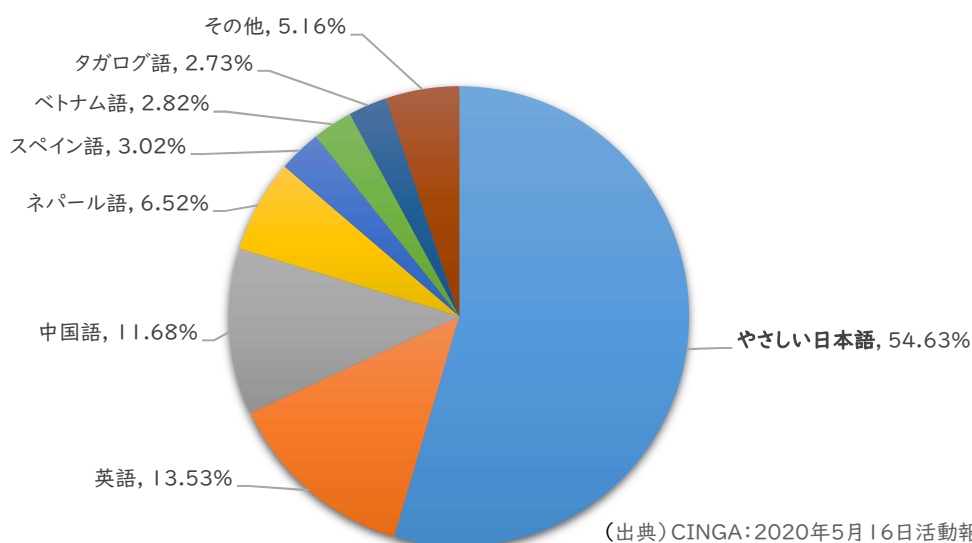
(出典) 出入国在留管理庁:2021年度在留外国人に対する基礎調査【単一回答】(n=7,538)



出入国在留管理庁が2021年度に行った「在留外国人に対する基礎調査」では、「あなたは日本語でどの程度会話ができますか」との問いに対し、中長期在留者のうち、自身の日本語能力（話す・聞く）を「**日常生活に困らない程度に会話できる**」以上と回答した人は**8割以上**に上ります。

つまり、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮した言葉である「やさしい日本語」であれば、外国人でも理解できる可能性が高いことが分かります。

東京都外国人新型コロナ生活相談センターで対応した言語 (n=1,028)



(出典) CINGA:2020年5月16日活動報告会報告書
(2020年4月17日～同年5月6日)

上記のグラフは、「新型コロナウイルス感染症」での外国人からの生活相談の際に使用された言語の割合を表したグラフです。「やさしい日本語」が**55%**、次いで「英語」13%と、**やさしい日本語での相談が最も多かった**ことが分かります。やさしい日本語が外国人にとっても理解できる言語であることがここでも示されています。



「やさしい日本語」の広まり

1995年に起こった「阪神・淡路大震災」での経験から、

- ① 外国人にあまり英語が通じない
- ② 日本語もそのままでは通じにくい

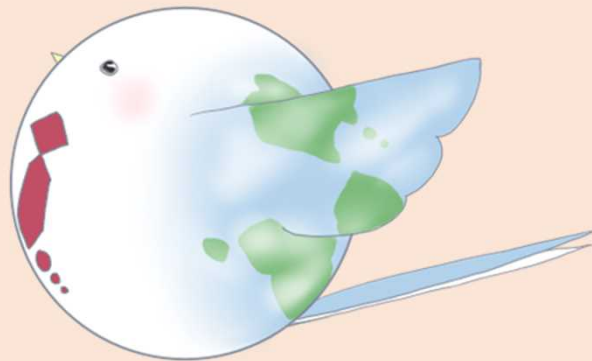
ことが分かり、日本語を分かりやすく伝えるという発想が広まりました。

2000年代には、各自治体の情報発信における取組が広がり、2019年以降、「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」をはじめとした各種ガイドラインが公表されるようになりました。



やさしい日本語のイメージキャラクター

やさしい日本語のイメージキャラクター「ことりん」です。



「ことば」が「鈴」の音のように響くよう願いをこめて、名づけられました。

日本に住む外国人が日本で生活しやすくなるよう、さまざまな情報がやさしい日本語で外国人に届くようになることを願っています。



「やさしい日本語」でニュースを伝える工夫

NHK報道局ネットワーク報道部 越智慎司

2012年4月、やさしい日本語のニュースサイト「NEWS WEB EASY」を開始しました。NHKは2009年ごろからニュースや情報をやさしい日本語で伝えるための研究を行っており、それをもとにスタートしました。報道の現場を経験したデスクと、日本語教育の経験の豊富な日本語教師、そして制作のスタッフが、チームで記事やサイトの制作を行い、配信しています。

やさしい日本語には決まったルールがないため、NEWS WEB EASYはスタート時に“やさしさ”の基本のルールを決めました。現在のルールは、▼日本語能力試験の旧3級と4級程度の語彙と文法をできるだけ使うこと、▼1文は30～50文字を目標に、▼記事全体では350文字を目標にすることなどです。旧3級と4級以外の言葉を使わなければならない場合は、小学生用の国語辞典ソフトで言葉の意味を出すようにしたほか、音声で聴く、元のニュース記事のリンクを載せるといった、ウェブサイトの機能も生かして伝えています。

日々制作に取り組む中で、私は、言葉をやさしく書き換える以前に大事なことがあると気づきました。「このニュースで一番伝えるべきことは何か？」を考えることです。「一番伝えるべきこと」が明確に伝わるよう、文の順序を変えたり、まとめたり、加えたり、減らしたり、そうした情報の整理を先に行ったほうが、伝わりやすいニュースになることが分かりました。

NEWS WEB EASYの記事は、外国人や小中学生、障がいのある人を中心に、多くの方から評価をいただいています。が、“弱み”があります。「一つのレベルのやさしさ」しか示せないことです。やさしい日本語は本来、それぞれの状況や相手に合わせて話したり書いたりすることが大事です。NEWS WEB EASYは多くの人に向け発信していますが、制作のときには、知っている人の顔を思い浮かべ、「あの人に伝わるだろうか」などと考えることもあります。もし、伝えるべき相手が目の前にいるなら、その相手への伝わりやすさや理解のしやすさ＝「EASY」を考えてほしいと、やさしい日本語に携わる一人として、思っています。

「NEWS WEB EASY」のウェブサイトはこちらから



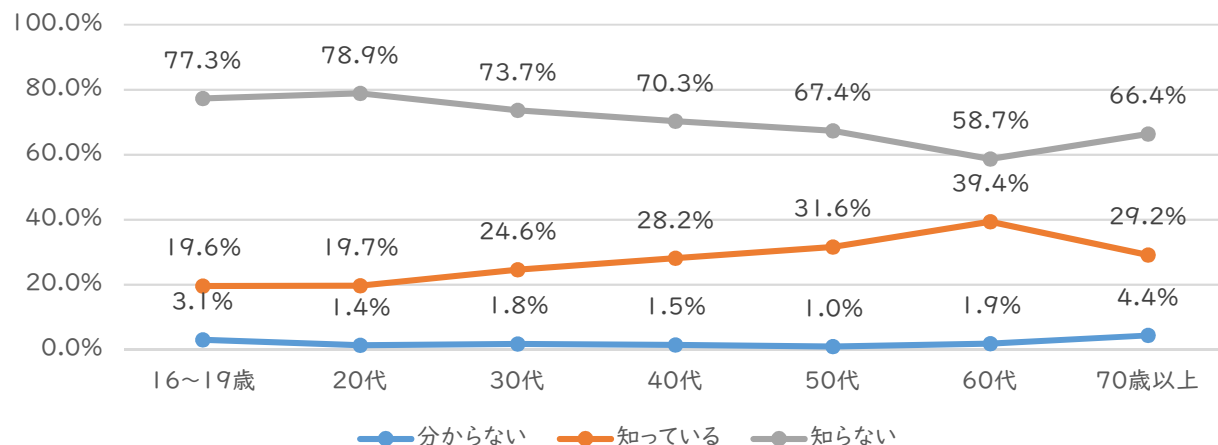
<https://www3.nhk.or.jp/news/easy/>

外国人からも希望されているけれど、日本人の認知度は...

問3 やさしい日本語で外国人に対して伝える取組の存在を知っているか

(出典)文化庁:2019年度「国語に関する世論調査」

(n=1,994)



このように、外国人にとっても希望されている「やさしい日本語」ですが、**「やさしい日本語」の認知度は、あまり高くありません。**

2019年度に文化庁が実施した日本人に対する「国語に関する世論調査」では、「やさしい日本語の取り組みを知っていますか」という問いに、「知っている」と答えた数は全体で約3割程度と低く、**特に20代では「知っている」と回答した人数は少なくなっています。**

やさしい日本語の研修が大切です。

さまざまな人に役立つ「やさしい日本語」ですが、一般的には浸透していないので、やさしい日本語を実際に知ってもらい、慣れ親しんでもらうためには、**「やさしい日本語の研修」が効果的です。**研修の中で、やさしい日本語の必要性や有用な部分について知り、実際に使ってもらうことを通して、「やさしい日本語」を使うハードルは高いものではないこと、「やさしい日本語」を生活や業務の中で使おうとするもののきっかけになるのではないのでしょうか。

研修から始まる「やさしい日本語」の取組を通じて、「やさしい日本語」の普及が波のように広がって行くことを願っております。

● 第2章 外国人との共生施策とやさしい日本語



出入国在留管理庁におけるやさしい日本語の取組を紹介します。

出入国在留管理庁における「やさしい日本語」の取組の流れ

2018年12月 「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」 制定

2019年4月 出入国在留管理庁及び在留支援課設置

2019年12月 「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」 改訂



やさしい日本語の普及に関する施策

共生社会実現に向けたやさしい日本語の活用を促進するため、有識者会議を開催し、やさしい日本語の活用に関するガイドラインを作成する。
〔法務省、文部科学省〕《施策番号 43》

2019年12月 「「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」に関する有識者会議」 設置

2020年7月 「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」 改訂



やさしい日本語の普及に関する施策

共生社会実現に向けたやさしい日本語の活用を促進するため、有識者会議を開催し、やさしい日本語の活用に関するガイドラインを策定する。策定したガイドラインに基づき、地方公共団体などの職員を対象とした研修や広報等の実施を検討する。
〔法務省、文部科学省〕《施策番号 49》

2020年8月

「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」作成

在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン



共生社会実現に向けたやさしい日本語の活用を促進するため、多文化共生や日本語教育の有識者、外国人を支援する団体の関係者などを集め、「在留支援のためのやさしい日本語ガイドラインに関する有識者会議」を開催。

やさしい日本語を活用している地方公共団体や、外国人の意見を聴きながら、このガイドラインを作成しました。

▶ <https://www.moj.go.jp/isa/content/930006072.pdf>



2021年6月

「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」改訂



やさしい日本語の普及に関する施策

共生社会実現に向けてやさしい日本語の普及を図るため、令和2年8月に策定した「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」を踏まえつつ、関係省庁と連携して、有識者会議を開催し、在留外国人のためのやさしい日本語の効果的な活用を促進する。

〔法務省、文部科学省〕《施策番号 13》

2021年8月

「やさしい日本語の普及による情報提供等の促進に関する検討会議」設置

2022年3月

報告書「やさしい日本語の普及による情報提供等の促進の在り方」を公開

「やさしい日本語の普及による情報提供等の促進の在り方」



実際に外国人に接する機会の多い実務経験の豊富な委員により、現場に近い目線でやさしい日本語の普及を一層促進するための効果的な取組について検討を行い、やさしい日本語の普及にあたりどのような課題があり、その課題を踏まえて普及推進のためにどのような取組が必要と考えられるかについて議論した結果を取りまとめました。

例えば、『話し言葉の留意事項を取りまとめ、公表すること』や、『やさしい日本語の研修教材を作成すること』などが普及のための取組として示されました。

2022年6月

「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」改訂



やさしい日本語の普及に関する施策

共生社会実現に向けてやさしい日本語の普及を図るため、令和2年(2020年)8月に策定した「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」を踏まえつつ、十分に日本語を活用できない外国人に対し、やさしい日本語によって必要な生活・行政情報等を迅速かつ的確に提供し、相談に対応できるよう、関係省庁と連携して、有識者会議を開催し、話し言葉のやさしい日本語の留意事項の取りまとめを行う。また、やさしい日本語の普及に向けた研修用教材の開発に関する検討を行い、やさしい日本語の普及を促進する。
〔法務省、文部科学省〕《施策番号 48》

2022年7月

「話し言葉のやさしい日本語の活用促進に関する会議」設置

2022年10月

「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン 話し言葉のポイント」作成

在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン 話し言葉のポイント



話し言葉のやさしい日本語の実務に精通した委員が、行政機関を中心に、広く地域社会や民間企業・市民団体でも活用されることを目的として、在留外国人とのコミュニケーションの際に留意すべき実践的な事項を検討しました。

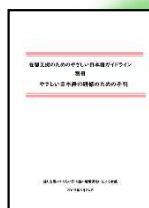
▶ <https://www.moj.go.jp/isa/content/001393591.pdf>



2023年3月

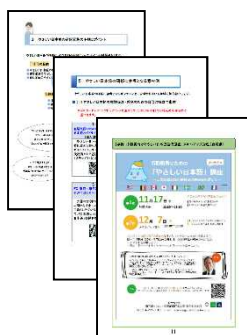
「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン
別冊 やさしい日本語の研修のための手引」作成

在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン別冊 やさしい日本語の研修のための手引



やさしい日本語の活用を一層推進するため、やさしい日本語の研修の効果的な手法、研修教材等を取りまとめたものです。

「やさしい日本語の研修のための手引」の3つのポイント



- 1 やさしい日本語の必要性、対象、研修実施ポイントについて簡潔に説明。
- 2 全国で実施されているやさしい日本語研修20例を列挙して、それぞれの研修の特徴や主催者情報を網羅。
- 3 やさしい日本語研修に参考となる38素材の名称、作成者、内容を簡潔に列挙し、それぞれQRを付記。



<https://www.moj.go.jp/isa/content/001393591.pdf>

2023年5月

2021年度の報告書を踏まえ
「在留支援のためのやさしい日本語の研修教材」作成のための検討開始

2023年6月

「外国人材の受け入れ・共生のための総合的対応策」改訂



やさしい日本語の普及に関する施策

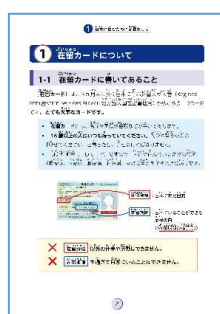
共生社会実現に向けてやさしい日本語の普及を図るため、令和2年(2020年)に策定したやさしい日本語の書き言葉に焦点を当てた「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」や、令和4年(2022年)に取りまとめた「話し言葉のポイント」を踏まえつつ、十分に日本語を活用できない外国人に対し、やさしい日本語によって必要な生活・行政情報等を迅速かつ的確に提供し、相談に対応できるように、地方公共団体職員向けにやさしい日本語の研修を行うとともに、やさしい日本語の普及に向けた効果的な研修方法や研修用教材の開発、やさしい日本語の書き換え例の追加に関する検討を行い、関係省庁と連携して、やさしい日本語の普及を促進する。

〔法務省、文部科学省〕《施策番号 48》

2024年3月

「やさしい日本語研修教材例」作成





出入国在留管理庁では、日本で生活する外国人が安全・安心に生活するために必要な基礎的情報（在留手続、労働関係法令、社会保険、防犯、交通安全等）をまとめた「生活・就労ガイドブック」を政府横断的に作成して公開しています。

2019年6月に、更なる多言語化を進めるとともに、「やさしい日本語版」の作成が「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」に盛り込まれ、聖心女子大学岩田一成准教授（当時）とチームのみなさんの協力をいただき、在留カードを受け取って、これから日本での生活を始める外国人に向けて、タイトルをやさしい日本語版である「生活・仕事ガイドブック」として2019年10月に作成しました。

制度の名前や書類の名前、特に知っておいてほしい言葉などを除いて、できるだけ簡単な日本語に書き直しています。さらに、2022年3月にデザインやレイアウトを見直し、図やイラストを豊富に使い、さらに見やすく、分かりやすいガイドブックになっています。

「生活・仕事ガイドブック」はこちらから

<https://www.moj.go.jp/isa/content/930004713.pdf>



外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策（2019年6月）

▶ 生活・就労ガイドブックの多言語化の推進及び「やさしい日本語」の活用

平成31年4月に生活・就労ガイドブックの電子版（日本語、英語）をポータルサイトに掲載したところ、これに引き続き、今後、対象言語を11か国語から14か国語に拡大する。また、日本語版について「やさしい日本語」への変換を進める。（以下略）

● 第3章 やさしい日本語の基本

やさしい日本語、どこで使う？—使用場面を考えよう！

やさしい日本語には「書き言葉」と「話し言葉」の区別があります。それぞれ活用場面が異なるものの、共通する部分もあります。本章ではこういったやさしい日本語の基本について紹介します。なお、「書き言葉」と「話し言葉」については、それぞれ第4章と第5章で詳しく紹介します。

書く 文書や手紙などでやさしい日本語を使うとき

こんなとき

- ✓ 外国人に対して、イベント案内のお知らせの手紙やメールを送るとき
- ✓ 掲示物やHPに掲載するお知らせを作るとき など…



書き言葉のやさしい日本語は、**文字や文などで分かりやすく説明するもの**です。特に、広報誌やパンフレット、ホームページなどで用いられます。一方向での情報提供手段として用いられることが多いです。

確認しよう！

やさしい日本語ガイドライン

「やさしい日本語ガイドライン」では、文書や手紙などをやさしい日本語を使って分かりやすく書き換える方法を3ステップで紹介しています。書き言葉の性質が詳しく書いてあります。



話す

窓口などでやさしい日本語を使うとき

こんなとき

- ✓ 役所に来た外国人に、窓口案内をするとき
- ✓ 外国人に対して、制度説明をするとき など…



窓口など、対面で使うことが多く、個人個人で活用される機会が多いです。文字ではないため、対応者は反応を見ながら相手の日本語レベルに応じて日本語のやさしさを切り替える必要があるなど、**コミュニケーションとしての側面が強いもの**になっています。

確認しよう！

やさしい日本語ガイドライン 話し言葉のポイント

「やさしい日本語ガイドライン 話し言葉のポイント」では、やさしい日本語を話すときに気を付けるポイントを6つのポイントとして整理しています。話し言葉の性質を詳しく記載しています。



そのまま使った上で、解説を付記して伝えましょう。

やさしい日本語を使う際に、あえてやさしい日本語に変換せず、そのまま使った上で、その言葉の解説を付記すると、より意味が分かりやすくなることがあります。

例えば、すでにその言葉が誰でも知っている生活必需用語だったり、職域によって日常的によく使っている言葉であったりするときには、書き換え/言い換えをせず、解説を加えるなど、使い方を工夫しましょう。

単語例

一般用語

☑申請 ☑賃金 ☑スーパー
☑税金 ☑納期 ☑スマホ
☑コンビニ ☑テレビ など

固有名詞

☑在留カード ☑労災
☑入管
☑ハローワーク など

(例) 注：労災＜＝仕事でけが・病気をした人を助ける制度＞

書き言葉、話し言葉の共通部分



複雑な文・会話ではないときは、書き換えと言い換えで大きく変わりません。
(※ここでは書き換え例と言い換え例を合わせて変換例としています。)

例文

駐車禁止

変換例

車を停めないでください。



漢語ではなく、和語を使いましょう。

注) 漢語とは、「中国から入ってきたことば」、和語は「日本で作られたことば」のことです。

例文

ヘルシー

変換例

体に良いです。



カタカナの外来語は日本独自の意味となっていることもあるので、使わないようにしましょう！

例文

無料です

変換例

お金はいりません。



文が短いため、書き換え/言い換えが大きく変わりません。

例文

お車での来場はご遠慮ください。

変換例

車では来ないでください。



はっきり言い切りましょう。また尊敬語・謙譲語は使わないように気を付けましょう。

● 第4章 やさしい日本語 書き言葉編

書き言葉のやさしい日本語

「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」で紹介している、やさしい日本語を作成する3つのステップを基本にしながら、告知文やパンフレットなどの一方通行な情報提供手段として活用される書き言葉について、覚えておくべきポイントや注意点について紹介します。

「やさしい日本語」3つのステップ



3つのステップでやさしい日本語を作成することが重要です。
それぞれのステップには、ちょっとした工夫やポイントがあります。

ステップ 1

日本人に分かりやすい文章



日本人が読んで分かりやすい文章にするために、簡潔な文章にすることがポイントです。

ステップ 2

外国人にも分かりやすい文章



言葉をやさしくしたり、ふりがなをつけたりして、外国人への配慮を心がけます。やさしい日本語をチェックする便利ツールの利用も効果的です。

ステップ 3

分かりやすさの確認



まわりにいる日本語教師や外国人に確認してもらったり、やさしい日本語変換ツールを使って日本語の難しさレベルをチェックしましょう。

■「やさしい日本語」3つのステップを踏まえて、パターンごとに例文を見てみましょう。

パターン1 情報の取捨選択



伝えたいことを整理し、情報を取捨選択する

一言一句やさしい日本語にするのではなく、伝えるべきことが何かを考え、**読み手にとって必要な情報を絞ります**。必要であれば適切なタイトルを付けたりもします。

例文

大きな地震が発生するなどした場合、安否の確認、見舞い、問合せなどで電話がつながりにくい状況が起こることがあります。



- 文章を分解してみる。
- ・大きな地震が発生するなどした場合のトラブル
- ・安否の確認、見舞いなどの問合せが発生
- ・電話がつながりにくい状況が起こる



伝えたいことの優先順位を考え、そのときの状況を考慮して取捨選択します。

書き換え例

地震が発生した場合、電話がつながりにくい状況が起こります。



不足している情報を補う

例文

市区町村に書類を提出する。

書き換え例

市区町村の役所に書類を提出する。



必要があれば、不足している情報を補います。

パターン2 情報を整理する文章



情報を整理する

文章全部をやさしい日本語にしようとすると文章が長くなり、かえって分かりにくい文章になる場合には、伝えたいことを整理して、できる限り**情報を取捨選択して整理する必要があります**。

例文

入会をご希望の方は、窓口にお越しいただくか、ホームページでの申込み、または電話・FAXでお申し込みください。



- 情報を整理してみる。
- 文章を見ると、
- ・入会に関する案内であること。
 - ・入会方法がいくつかあること。
- これらが一つの文章にまとめられていることなどが分かります。

書き換え例

入会を希望する方は3つの方法があります。

- 窓口での申込み
- ホームページからの申込み
- 電話やFAXでの申込み



この例文では、文章を箇条書きにして分かりやすくしています。

パターン3 文章の構造を変える



情報の整理、取捨選択、文章の構造を変える。

例文

最近、第三者により本人の知らない間に住民異動届がなされるという事件が全国的に発生しています。これらの事件では、不正に取得した住民票が犯罪に使われるなど、被害にあわれた方やその家族に大きな精神的苦痛を与えております。

そこで、〇〇市では第三者からの虚偽の届出を防止するため、窓口において届出人の本人確認のための身分証明書(マイナンバーカード(個人番号カード)、運転免許証、在留カード、特別永住者証明書、パスポート、健康保険証、住民基本台帳カード、年金手帳、社員証、学生証、預金通帳、キャッシュカードなど)を提示していただいております。

本人確認ができない場合は、至急の各種証明書の請求にはお応えできません。

ステップ1 日本人に分かりやすい文章



- ☑ 伝えたいことを整理して、情報を取捨選択しましょう。
- ☑ 大事なことを最初に短く書きましょう。

書き換え例

ー最近、第三者により本人の知らない間に住民異動届がなされるという事件が全国的に発生しています。これらの事件では、不正に取得した住民票が犯罪に使われるなど、被害にあわれた方やその家族に大きな精神的苦痛を与えております。

窓口で本人確認のための身分証明書を提示してください。第三者からの虚偽の届出を防止するためです。

身分証明書：マイナンバーカード（個人番号カード）、運転免許証、在留カード、特別永住者証明書、パスポート、健康保険証、住民基本台帳カード、年金手帳、社員証、学生証、預金通帳、キャッシュカードなどを提示していただいております。

本人確認ができない場合は、至急の各種証明書の請求にはお応えできません。

ステップ2 外国人にも分かりやすい文章



- ☑ やさしい日本語変換ツールを利用して、文の難しさを確認しましょう。
- ☑ 内容を具体的に分かりやすく書きましょう。

書き換え例

市役所に来るときは「身分証明書」を持ってきてください。
他の人がうその届出をしないように役所が確認します。

身分証明書

	マイナンバーカード		運転免許証
	在留カード		特別永住者証明書
	パスポート		健康保険証

やさしい日本語変換ツール（やさしい日本語で文章を作成するときに活用してください。）

作成したやさしい日本語をもう一度確認することはとても大切です。以下のツールを利用して、文や単語の難しさをチェックしましょう！

「リーディング チュウ太」

<https://chuta.cegloc.tsukuba.ac.jp/>



「やさになちエッカー」

<http://www4414uj.sakura.ne.jp/Yasanichi1/nsindan/>



どんなところで使われている？

書き言葉のやさしい日本語は、地方自治体での案内図やHP、道路標識など、いろいろな所で使われています。

日頃から意識して生活すると様々なやさしい日本語に出会うことができます。

他にもなにがあるか、探してみましょう！



（出典：鹿児島市HP）



イラスト、写真、図の使い方

イラストや図解は、やさしい日本語を視覚的に分かりやすくするために使います。

しかし、市役所からの通達・通知文など、文章の内容、使用用途によっては、イラストや図解の使用がなじまないことがあるかもしれません。

そんなときには、イラストや図解を省略することも検討しましょう。



やさしい日本語に向いていない文章（やさしい日本語の限界）

国や地方公共団体の文章は日本人でも分かりづらく、難しい法律用語や専門用語（例えば、条文や総合的対応策の文章など）をやさしい日本語にしても、分かりやすく伝わるとは限りません。また、読み手の費用負担を求めるような文書は、やさしい日本語でストレートに書くと失礼な印象を与えることもあります。

やさしい日本語は分かりやすさに主眼を置いて情報を整理するため、制度の詳細や複雑な話題を説明する手段としては妥当ではなく、ときとして、多言語での対応、翻訳機の活用など、必要に応じてそれら手段を柔軟に切替、併用していくことも大切です。

やさしい日本語に向いていない文章があることも覚えておきましょう。

● 第5章 やさしい日本語 話し言葉編

話し言葉のやさしい日本語



以下の6つのポイントに沿って、やさしい日本語で話すときの注意点を紹介します。

やさしい日本語で話すための6つのポイント

- ポイント1 相手の様子をよく観察して、積極的にコミュニケーションをとる
- ポイント2 相手の質問にはすぐにはっきり答える
- ポイント3 「。」をたくさん使って、「です」「ます」で言い切る
- ポイント4 相手がしなければならないことははっきり伝える
- ポイント5 やさしい言葉を使う
- ポイント6 使えるものは何でも使う

ポイント1 相手の様子をよく観察して、積極的にコミュニケーションをとる

外国人が日本人とのコミュニケーションにおいて期待していることは、以下のようなものです。特に、「**積極的な参加態度**」や「**相手に合わせた説明**」の評価が高いと、全体的な好感度も高くなることが分かっています。

積極的な参加態度	熱心、協力的、積極的、丁寧、礼儀正しい
相手に合わせた説明	相手の話をよく聞く、相手が理解しているか確認する、 相手が理解しているか注意する、相手が分からないときは助ける
分かりやすい説明	短い文で話す、一つ一つ分けて説明する、例を出す
落ち着いた態度	自信がある、リラックスしている、慣れている
外国人向けの説明	言い換える、ゆっくり話す、ジェスチャーを使う、簡単な言葉を使う

外国人対応にあたっては、まず、相手と積極的にコミュニケーションをとろうとする態度を示してください。
そして、相手と視線を合わせたり、「分かりますか？」と聞くなどして、相手の理解を確認しながらコミュニケーションをとってください。

では、具体的な話し方について、ポイント2～5で説明します。まず、次の会話を見てください。

会話例①

外国人：証明書は、今日もらうことはできますか？

職員：えーと、本日はこちらの書類に記載していただいて、ご提出いただいた後、こちらで審査して、確認が終わりましたら、「通知書」を発行して、ご自宅に郵送していたしますので、そちらが届きましたら、「通知書」をお持ちになって、こちらまで取りに来ていただけますか。

外国人：…いつ？今日ですか？



ポイント2 相手の質問にはすぐにはっきり答える

正確に情報を伝えたいと思う気持ちはよく分かります。でも、外国人が知りたいことは、

「証明書を今日もらうことができるのか、それとも、後日、取りに来ないといけないのか」ということです。

この会話では、外国人の方からもう一度「・・・いつ？ 今日ですか？」と聞かれてしまいました。つまり、質問の答えがはっきり伝わらなかったということです。

質問に対しては、すぐにはっきり答える。その後に説明を加える。こうすることで、外国人は安心して説明を聞くことができます。

会話例②

外国人：証明書は、今日もらうことはできますか？

職員：いいえ、今日はお渡しすることはできません。

ポイント3 「。」をたくさん使うイメージで、「です」「ます」で言い切る

会話の中の職員の発言をもう一度見て、一文の長さを見てみましょう。

会話例③

職員：えーと、本日はこちらの申請書に記入していただいて、ご提出いただいた後、こちらで審査して、確認が終わりましたら「通知書」を発行して、ご自宅に郵送いたしますので、そちらが届きましたら、「通知書」をお持ちになって、こちらまで取りに来ていただけますか。

この発言には「。」が最後にしかありません。このような話し方は、日本語能力が十分でない外国人には非常に分かりにくいです。どこに注意して聞けばいいかが分からないからです。やさしく話すための最初のポイントは、「。」をたくさん使うイメージです。「。」をたくさん使うというのは、一文を短くして、「です」「ます」ではっきりと文（情報）の切れ目を示すということです。「。」をたくさん使って、次のように話してみましょう。

会話例③-2

外国人：証明書は、今日もらうことはできますか？

職員：いいえ、今日はお渡しすることができません。

今日はこちら申請書に記入して、ご提出いただきます。

その後、審査を行います。

確認が終わりましたら、「通知書」を発行します。

ご自宅に郵送いたします。

そちらが届きましたら、「通知書」を持って、こちらに取りに来ていただけますか。

ポイント4

相手がしなければならないことをはっきり伝える

本来、「～していただけますか」は「依頼」です。例えば、「市役所までの道を教えていただけますか」と言って実際に教えてもらった場合、言った人には「道が分かる」という「いいこと」があります。しかし、この会話では職員さんに何か「いいこと」があるわけではありません。つまり、この会話の「～していただけますか」は、実は、「相手がしなければならないこと」を伝えているのです。このように、実際には「相手がしなければならないこと」を伝えたいのに、「依頼」の表現を使ってあいまいに伝えることを「婉曲表現」と言います。**外国人にとっては「婉曲表現」は非常に伝わりにくいので、はっきり伝えた方がいいでしょう。**「～していただけますか」以外にも、「～てもらってもいいですか。」や「～てもらえますか」なども婉曲表現です。

「相手がしなければならないこと」を伝えたいときは「～してください」という表現を使ってください。また、「相手がしてはいけないこと」を伝えたいときは「～しないでください」を使ってください。これらの表現は、教室で日本語を学ぶ外国人が最初に学習する表現ですから、ほぼ100%伝わります。次のように話してみましょう。

会話例④

外国人：証明書は、今日もらうことはできますか？

職員：いいえ、今日はお渡しすることができません。

今日はこちら申請書に記入して、提出してください。

その後、審査を行います。

確認が終わりましたら、「通知書」を発行します。

ご自宅に郵送いたします。

そちらが届きましたら、「通知書」を持って、こちらに取りに来てください。

ポイント5

やさしい言葉を使う

ポイント4までで、だいぶやさしい話し方になったと思いませんか。ここまでできたら、「やさしい言葉」に言い換えましょう（「第3章 やさしい日本語の基本」を参照）。

それから、尊敬語・謙譲語を使わないようにしましょう。尊敬語・謙譲語も日本語力が十分でない外国人には非常に理解が難しいです。「分かりやすさ」を優先するなら、尊敬語・謙譲語を使いたい気持ちをぐっと抑えてください。丁寧な気持ちは態度で十分伝わります。

この会話の中で難しそうな言葉は、「記入」「提出」「行方」「発行」「郵送」「こちら」「そちら」「お渡しする」「いたします」などです。以下のように言い換えてみましょう。

会話例⑤

外国人：証明書は、今日もらうことはできますか？

職員：いいえ、今日は渡すことができません。

今日はこの申請書に書いて、出してください。

その後、審査をします。

確認が終わったら、「通知書」を作ります。

あなたの家に「通知書」を送ります。

それが届いたら、「通知書」を持って、ここに取りに来てください。



－ 言い換え研修事例 －

難しい日本語を引き出す言葉！？「こちら」「あちら」 やさしい日本語を引き出す言葉！？「ここ」「あそこ」

「こちら」「あちら」は日本語能力試験N5レベルの初歩的な言葉（代名詞）ですが、「こちら」「あちら」に続く言葉の後には、難しい言葉を引き出してしまうことがあります。

【例えば】

「こちらでご用件をうかがいます。」

「うかがう」は謙譲語で、外国人にとって難しい日本語です。

「あちらに掲示してあります。」

「掲示」は日本語能力試験N2レベルの難しい日本語です。

これら「こちら」「あちら」の言葉を少し言い換えると、やさしい日本語を引き出しやすくなります。

「こちら」を「ここ」に言い換えると **「ここであなたの話をききます。」**

「あちら」を「あそこ」に言い換えると **「あそこを書いてあります。」**

ポイント6 使えるものは何でも使う

最後に、ジェスチャー、翻訳アプリ、翻訳リスト、地図、イラスト、写真、実物など、コミュニケーションを成功させるために、**使えるものは何でも使いましょう。**言葉だけで伝えなければならないわけではありません。

この会話では、例えば、「申請書」や「通知書」の実物を示しながら話すと、より理解が進むでしょう。

会話例⑤

外国人：証明書は、今日もらうことはできますか？

職員：いいえ、今日は渡すことができません。

今日はこの申請書に書いて、出してください。

その後、審査をします。

確認が終わったら、「通知書」を作ります。これです。

あなたの家に「通知書」を送ります。

それが届いたら、「通知書」を持って、ここに取りに来てください。



御協力いただいた方々

◆岩田 一成

聖心女子大学 現代教養学部 日本語日本文学科 教授（座長）

◆松本 義弘

一般社団法人 国際多文化研修ラボ 代表理事

◆柳田 直美

早稲田大学大学院 日本語教育研究科 教授

（敬称略・五十音順）

